



R.I.District2610. ROTARY CLUB OF UOZU

# 魚津ロータリークラブ

2014-2015 年度 R I 会長 ゲイリー C.K. ホアン  
2014-2015 年度 魚津 RC 会長 平崎 暉夫

2015.3.6

## 半年先の 予約対応



### 10日前から受け入れ準備

#### ネット時代の旅館経営

第2957回例会は2月27日、ホテルサンルート魚津で開き、北山鉦泉の「お宿 いけがみ」を経営する会員・池上嘉昭さんが、旅館経営の移り変わりなどを「旅館のよもやま話」と題し、卓話されました。電話予約が中心だった時代からインターネットを通じた予約が激増し、より計画的で細やかな対応が求められる時代になったことなどを話されました。

#### 平安美人は悪臭

日本人が最初に温泉に入ったのは縄文時代のような。平安時代になると、貴族が湯の上にするのを置き、蒸し風呂のようにして楽しんでいました。しかし、物の本によれば、平安時代の女性のあの長い髪は洗うことがなく、かなり臭ったようだ。

戦国時代に入り、温泉や風呂は傷を癒やすためのものになった。家康も関ヶ原に向かうときに熱海に立ち寄ったとの文献も残っている。江戸時代になっても湯は高価なもので、一般人が気楽に利用できるものでなく、湯女の呼び込みに従って順に入浴したとされている。

#### 部屋指定も増加

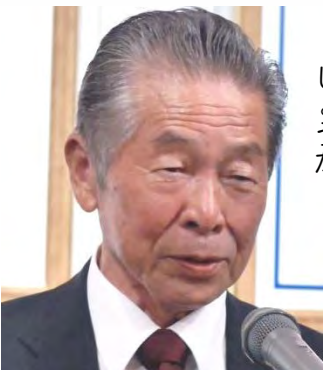
現代になり、ユニークな名前のホテルが増えた。予約の仕方も変わってきている。「5人で泊まりたいが、部屋空いている？」。ちよっと前までこんな電話が入っていたが、最近は男女別に細かく問い合わせるケースが目立っている。また、「あの部屋」といった指定も多くなっている。今入ってくる予約は、ほぼ半年以上先のものになる。食材の仕入れは10日ほど前から始まる。1月のデータをみると、電話

予約は4%、インターネットのサイトから96%となっている。ネットの普及で、どんな大旅館とも同じ土俵で競い合うことになった。大変な世の中になった。

#### 寺崎明博さん

#### 「キョウイク」と「キョウヨウ」

76歳になった。まだ10年は生きてられそうだ。だが、毎日飯食って狭い部屋に閉じこもってはいけけない。人生を楽しむために実践していることがある。一つは「キョウイク」もう一つは「キョウヨウ」だ。朝、「今日はどこへ行くかな」「今日、用をつくらう」ということだ。みなさんも実践されてはいかがでしょう。



Happy Birthday

# 中川さん安らかに

中川正昭さんが今月1日に亡くなりました。70歳でした。葬儀は5日、オークスセレモニーホール魚津で行われ、大勢の方が参列されました。

昨年9月の例会では誕生日のスピーチで「現在、妻と家事を分担し、夕方の食器洗いをしています。私の誕生日は、おわら風の盆の中日ですので、来年は八尾で踊りを鑑賞しながら祝えたらなと思っています」と話しておられました。

中川さんは市教育委員会学校教育課長、上中島小学校長、本江小学校長などを務められた後、魚津病院・魚津老人保健施設で事務長の要職にありました。

忙しい業務の傍ら「鴨川にもサケを呼ぶ会」の事務局長を引き受けられるなど、自然環境の保護に関心を寄せておられました。8月末の例会でも「鴨川の梅花藻刈り、除草が終わりました」とニコボックスのメッセージを寄せておられました。

ご冥福をお祈りいたします。



## ロータリーの友

3月号から

縦書き18ページ「卓話の和泉」の筆頭記事「家紋と紋章上絵師」がおもしろい。まず、何より「紋章上絵師」という単語が初耳だった。卓話

されたのは「国選択無形文化財紋章上絵保存会」の中林彰岐阜県理事。「家紋」という日本独自の文化について話された。

「紋章上絵師」は、江戸時代に家紋を描く技術を持った人をそう呼ぶようになったとこのことで、描く手法なども記事に書かれている。

また、重要無形文化財とくれば、冠につくのは「国指定」しか知らな

かったが「国選択」があるのもこの記事で学んだ。

ウィキペディアによると、重要無形文化財以外の無形文化財のうち、記録・保存・公開に関する経費の一部に公費による補助を充てることができるそうだ。

これから紋章を見るときには、紋章上絵師のことも思い出そうにしてみたい。(ま)

## 《今後の予定》

▼13日(サンルート)卓話・川岸芳雄さん

▼20日(サンルート)

ゲスト卓話・市健康センター

所長・村崎ひとみ氏

▼27日(サンルート)

会長エレクト交換卓話

魚津西RC会長エレクト・木下茂氏

後援：県、射水市、射水市教育委員会など。

内容：半荘4回のトータルスコアを競う。

1ゲームあたりの制限時間は50分。アリアリルール。個人戦と4人1組のチーム戦。

参加資格：県内在住者。年齢制限なし。

参加費用：2千5百円(昼食付き、18歳未満2千円)

表彰：個人戦・チーム戦各1～5位、飛賞、役満賞、レディース賞など。

＜問い合わせ＞

北日本新聞社事業局内・健康ビッグマージャン事務局  
(076-445-3355)

＜申込締切＞3月31日(火)

▼ニュース時事能力検定試験

期日：6月21日(日)

会場：富山市など

出題数：5級～1級(各45問)マークシート方式(1級は一部記述含む)

合格基準：100点満点の70点程度。1級は80点。

検定料：5級(2,000円)4級(2,500円)

3級(3,000円)準2級(3,500円)

2級(4,500円)1級(6,500円)

問い合わせ：日本ニュース時事能力検定協会事務局

電話：0120-916-936

土日・祝日を除く10:00～17:00

## 《出席報告》

▼2957回 28人 出席率81.81%

メイクアップ済み 愛宕

▼2955回メイクアップ 出席率73.52%

## 《ニコボックス》

▼1泊2日で志賀高原ヘスキーに行ってきます。

(野澤)

## 《案内》

▼第2回健康ビッグマージャン大会

期日：4月18日(土)9:30～16:00

会場：アルビス小杉総合体育センター(射水市)

主催：県健康マージャン交流大会実行委員会